



会員発エコ商品情報

CO₂排出削減活動支援サービス

「ポトリケータイ」

日本ソフト開発株式会社

ポトリケータイは、法人様グループのCO₂排出削減活動を支援する携帯サービスで、「ハチドリのひとつずく」の物語を元に考案されました。社員一人ひとりが日々行なう活動を数値化し、携帯・スマートフォン等で確認できるようにすることで“身近なエコアクション”を「見える化」し、STOP温暖化を推進支援します。

詳細はHP (<http://eco-kei.jp/potori.html>) をご覧ください。

〈お問い合わせ〉 日本ソフト開発株式会社

滋賀県米原市米原西23

TEL : 0749-52-5239

E-mail : cloud@nihonsoft.co.jp

URL : <http://www.nihonsoft.co.jp/>



人にも環境にも優しい防災ベンチ!

「かまどベンチ」

三和産業株式会社

普段はベンチとして使用し、災害時は炊き出し場の確保ができます。滋賀県リサイクル製品認定の「かまどベンチ」は災害時に役立つベンチです。避難場所に指定されている公園や学校に設置して頂き、普段はベンチとして使用し、災害時はその場ですぐに炊き出し場の確保ができるので、地域の防災力アップに役立ちます。またリサイクル骨材を使用しており、人のことも環境のこととも考えた製品です。



〈お問い合わせ〉 三和産業株式会社

滋賀県湖南市菩提寺2071番地3

TEL : 0748-74-1330 FAX : 0748-74-1691

E-mail : info@sanwa-shiga.co.jp

URL : <http://www.sanwa-shiga.co.jp/>



編集後記

昨今ではもう当たり前になった異常気象のニュース。体温を超える暑さや、局地的な大雨、かと思えば雨が降らずにダムの貯水率が下がり取水制限が設けられるという地域も。国土としては決して広くないこの日本で、こんなにも反対のことが起こってしまうものだと感心させられます。そういう子供のころによく見た入道雲を昔ほど見かけなくなったのは気のせいでしょうか、それとも空の状態が変わってしまったからでしょうか。

環境問題とは、このように現象として我々の生活に直結しているわけで、地球と生物が相互に関係し合い環境を作り上げて、地球そのものを巨大な生命体と考える「ガイア理論」を私は信じています。

環境に対する熱心さ、具体的な行動、CSRに対する評価や期待も母なる地球のためには全く足りていないのかもしれません。我々は当事者でもあり傍観者でもあり、加害者でもあり被害者でもあります。グリーン購入というアクションは誰でもどこでもいつでも取り組め、自分の出来ることから始めることが出来ます。普及啓発部会のリーダーとして、母なる地球を想うことが出来るグリーンコンシューマーが一人でも増えるように頑張ります。

(普及啓発部会リーダー／たねやグループ 木田 幸司)

日頃さまざまなテーマを取り上げ仕事に取り組むなかで痛感していることがあります。それは「子どもの教育」の大切さです。さまざまな分野について体感し学び自分のものとすることがとても重要だということを改めて感じ、また実際に私も2人の子育てを経験する中で幼いころの経験が大切だと実感しています。最近の出来事ですが、子どもが買い物に行くと買い物袋に料金がかかると知って「もったいない」というようになり買い物袋を持参するようになりました。これも大事なことですよね。

環境問題についても同じことが言えると思います。大人に理解を求める必要ですがやはり子どもたち自身の生活に沿う形で身に付け、時には大人に対して「それはダメ」としっかりと意見が言えるようになってくれれば大人もやらざるを得ない場面も出てくるのではないかでしょうか?しかし教育については一朝一夕でできるものではありません。コツコツと積み重ね、時には気づきの場を作つてあげることが必要です。

私は日頃テレビ番組の制作に関わっていますが、この気づきの場を作ることがテレビの一つの使命ではないかと感じています。滋賀県唯一の民間放送局として今後もこの気持ちを忘れず、番組作りに取り組んでいきたいと思っています。

(普及啓発部会／びわ湖放送(株) 井上 みゆき)

編集・発行／一般社団法人 滋賀グリーン購入ネットワーク

〒520-0807 滋賀県大津市松本1-2-1 大津合同庁舎6階 TEL:077-510-3585 FAX:077-510-3586
Eメール:sgpn@oregano.ocn.ne.jp URL:<http://www.shigagpn.gr.jp/>

滋賀



News

第24号 2013年9月

滋賀グリーン購入ネットワーク
ニュース



環境への負荷が小さい商品・サービスの優先的購入を進める地域ネットワーク

一般社団法人 滋賀グリーン購入ネットワーク 活動開始!

会員総会・設立記念フォーラム

法人化後初めての会員総会と、
設立記念フォーラムを開催し、
約470団体の会員で一般社団法人として
新たな一步を踏み出しました。

◆開催日:平成25年6月12日(水)

◆会場:ピアザ淡海(大津市)



総会当日は多数の会員の皆様にご出席いただき、総会186名・交流会100名と過去最高となりました。嘉田由紀子滋賀県知事、GPN中原名誉会長はじめ、多数の来賓の方にもご臨席を賜りました。

設立記念フォーラムでは東北大学大学院の石田秀輝先生を記念講演講師にお迎えし『あたらしいものづくりと暮らし方の「か・た・ち」を考える～ネイチャー・テクノロジー～』と題して、ネイチャーテクノロジーの素晴らしさや、バックキャスト思考についてお話しいただきました。終了後のアンケートでは、「『目からうろこが落ちる』ような新しい発想を聞くことができた」「新しい発見があった」などの感想が寄せられています。

フォーラム後半のワークショップでは、石田先生の講演や会員から寄せられた法人化に向けてのメッセージビデオのコメントからヒントを得、10人程度の少人数のグループに分かれて会員同士で滋賀GPNの今後について意見交換をしました。「さらなるグリーン購入の推進」「さまざまな業種が集まり接点をつくる」「今後会員10万人の力をどう活かすか」「子供たちへの環境教育が必要」など様々な意

見が交わされました。

総会終了後の交流会は、改めて駆けつけてくださった嘉田知事の乾杯のご発声で始まり、ケータリングで、石釜パンCaféつむぎ、JAおうみ富士、㈱千成亭協力の滋賀県産の食材を使った数々の料理に舌鼓をうちながら、交流・情報交換を行ないました。終盤はマンドリン演奏と、琵琶湖周航の歌の大合唱で多いに盛り上がり、会員の結束を高めました。



フォーラム後半のワークショップでは滋賀GPNの今後について様々な意見が交わされました

INDEX



- 一般社団法人
滋賀グリーン購入ネットワーク活動開始！
会員総会・設立記念フォーラム 1
- 第1期役員紹介 2
- ◎会長、副会長、理事、監事、幹事、アドバイザー

- 滋賀GPN会員でつなぐリレートーク 中島商事(株) 6
- お知らせ 三方よしの『エコ☆フェスタ』 6
- 新規会員からひとこと 7
- 会員発エコ商品情報 8
- 編集後記 8

一般社団法人 滋賀グリーン購入ネットワーク

第1期役員紹介

一層の知恵の持ち寄りを

会長

土屋 正春



滋賀グリーン購入ネットワークが多方面のご支援の下に一般社団法人としての法人化を実現することができました。いわば組織としての成人を迎えたことになり、改めてお礼を申し上げねばなりません。

総会の際に簡単に申し上げたことですが、法人化を目指した理由は3点あります。

第1は、これまで通りの任意団体の形態では活動に寄せられている信頼の大きさとはバランスを欠くということです。行政から見れば、連携の名の下に事業の推進を図れるならば相手の組織形態は法人であれ物好きが集まつたグループであれ、構わないのだとする考え方もありますが、この考え方では市民側は単なる下請けの位置づけから変わることではなく、今後のために主張性をよりはっきりさせる必要があるのです。

第2は、どうも組織が大きくなるにつれて活動が形式的になるという問題があり、組織替えによりこの集まりの当初の気持ちに立ち返ろう、というものです。このたびスタートした企画部会をワイガヤ方式で進めているところで、このような「活動をつくる場」への飛び入り参加は大歓迎です。

第3は、全国組織との関係について独立性をはっきり回復するため、第2と第3は原点への回帰とも言えます。

主張性の確立には経営の努力も不可欠で、この方面への注力が大きな課題だと考えています。一層の知恵の持ち寄りを続けましょう。

副会長

(公財)淡海環境保全財団

理事長

力石 伸夫



副会長に推されて就任しました力石です。琵琶湖の環境保全や地球温暖化の防止のための活動を推進していますが、当財団も滋賀GPNも人々の生活スタイルを変革しないと所期の目的にはなかなか到達できません。しかし、この生活スタイルの変革はこれがまた至難のことです。

無理をしない、楽しくやるというのがその要諦ですが、それは無理な相談ではありません。自然の知恵に学ぶことで発想が豊かになります。

滋賀GPNも、みんなでやる、かまえないでやる、たのしくやるモットーにしています。自然に学び、自然にふるまう、そして法人化の熱い心は忘れずに。

副会長



副会長

滋賀県立大学
環境科学部
准教授

高橋 卓也

環境経営と森林政策・計画を専攻しております。商取引と環境、この二つの、いわば対極にあるものを融合させるグリーン購入ネットワークは、持続可能な未来のための新しい動きやイノベーションの源となるものでしょう。大学の学生の力も借りて、ネットワークに新鮮な材料を持ち込みたいです。とりあえずは、環境経営と密着したグリーン購入はできないのか、企業文化をグリーン購入に適したものへと変えられないか、グリーン購入を通じて森林と都市とをつなげられないか(オフィスの木質化)、などと夢想しているところです。

理事



旭化成住工(株) 本社滋賀工場
管理部 部長

松本 俊夫

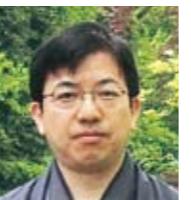
昨年10月に関東から転勤してきて、滋賀に住むようになりました。

びわ湖をはじめとした豊かな自然に囲まれた中で生活するようになって、環境保護への取組の重要性を今まで以上に痛感しています。法人化された「滋賀グリーン購入ネットワーク」の中で、皆さんと情報交換、意見交換した内容を有効に活用して、会社の業務でも、日常生活でも、環境負荷の低減活動に真剣に取り組んで行きたいと考えています。



(株)沢田商店
代表取締役

沢田 昌宏



グリーン購入という小さな取組が、十数年経った現在では当たり前の取組になってきました。これまでの多くの方の積み重ねが一般社団法人化に結びついています。子どもたちが笑うことできる明るい未来へどのようにして現在から繋げていくのか、1+1を10にするための知恵と工夫がこれまで以上に求められていると思います。皆が考えればできるはず、がんばりましょう。



(株)平和堂
総務部 CSR 推進室 室長

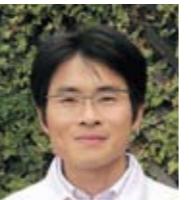
吉川 満治

平和堂は、お客様の満足度の向上・従業員満足度の向上をめざし、人と環境に安心で安全な商品・サービスの提供を行うとともに、地球環境保全のために自ら責任を持ち地域に根ざした多様な活動をしてまいります。



NPO 碧いびわ湖
代表理事

村上 悟



健やかで豊かな環境を、明日の子どもたちに遺せるか。その鍵を握るのは、今日の私たちの暮らしです。滋賀GPNの仲間とともに、あなたの家庭と地域と職場から、持続可能な経済をつくっていきましょう。



滋賀県
会計管理局 次長

田中 宏

滋賀GPNは、グリーン購入に対して大いなる熱意を持った会員が相互に連携して活動を行い、名実ともに地域GPNのトップランナーとなりました。この間に県は、事業者の環境保全活動を促進するため、グリーン入札制度を設けるなどの取組を実施してきました。今後も会員の皆さんとともに、それぞれの立場に立って、持続可能な社会の実現に向けて活動していきたいと思います。

監事



(公財)滋賀県産業支援プラザ
常務理事

中西 道幸



産業支援プラザでは、中小企業の皆さんの環境にやさしい事業活動を応援し、より一層の連携を深めていきたいと思います。法人化を契機として、滋賀GPNの更なる事業展開を期待しております。

(株)滋賀銀行
総合企画部CSR室長

辰巳 勝則

滋賀銀行は、10月に創立80周年を迎えます。これもひとえに皆さまからの暖かいご支援・ご愛顧によるものと感謝申し上げます。

今後も「CSR経営」を通じて、お客さまと地域の持続可能な発展のために、社会の一員として銀行が果たすべき役割に積極的に取り組んでまいります。

幹事

AINZ(株)



取締役 営業統轄副本部長
谷 康夫

印刷を通じて環境に配慮した商品を提供し、低炭素社会づくりをお手伝いします。全国40社のCSR認定企業として「ワンスター認定」(全日本印刷工業組合連合会主催)を取得。3月には滋賀CSR経営大賞奨励賞も受賞しました。

旭化成住工(株) 本社滋賀工場



管理部 環境安全課
担当課長 松宮 秀典

法人化した滋賀GPNの会員の従業員数の合計は、私が住んでいる彦根市の人口とほぼ同じ10万人超。もっと何かやれそうですよ。滋賀GPNのエンジンとなるべく、理事の松本とともに2人力でガンバリマス。

アドバイザー



同志社大学 経済学部
教授 郡鳴 孝

C. ライクによれば、Greeningとは、ChangeやAlternativeを意味するもので、環境への取組は新しいビジネス提案であり、ビジネスチャンスを意味するものです。



東京都市大学大学院
環境情報学
研究科 教授 中原 秀樹

滋賀GPNの皆さん、国際グリーン購入ネットワークの中原です。いま地球温暖化の否定できない事実が眼の前に迫っています。グリーン購入は細やかな活動ですが、私たちの毎日の暮らしの中からできる正しい行動です。



東京大学 名誉教授
山本 良一

地球は人間世に入ったと言われる今日、エコロジー神学の見地からエコ文明への転換が求められる。エシカル購入によって“グリーンで倫理的”な市場を作ろう。

近江鉄道(株)



管理部 総務課長
川村 匡史

自身の行動を環境にやさしいものにするとともに、当社の事業でもあります。鉄道・バス等公共交通機関を利用するなど、あらゆる「エコ」を通じ、滋賀GPNの活動を広く知つていただけるよう取り組みます。

(株)大阪ガス 滋賀事業所



滋賀コミュニティ室 室長
吉田 聰

大阪ガスは、「グリーン購買指針」に基づき、環境負荷が少ない物品や工事を優先的に調達する「グリーン購買」を取引先とともに推進しています。生物多様性の配慮に関する条項も盛込みました。

関西電力(株) 滋賀支店



総務・広報グループ リーダー
川田 安男

関西電力グループは、商品・サービスの安全かつ安定的なお届けに日々万全を期すとともに、よりよき環境の創造をめざした先進的な取組を行い、持続可能な社会の構築に積極的に貢献します。

滋賀県生活協同組合連合会



事務局長
藤田 豊

グリーン購入の基本原則の1番目には「必要性の考慮」が謳われています。製品・サービスについて、消費者の立場から環境負荷低減を考え、息の長いネットワークづくりの一翼を担えたらと思っています。

京セラ(株) 滋賀蒲生工場



環境安全部 副責任者
三谷 軌文

4月から担当させていただくことになりました。滋賀GPNの活動方針、事業計画を良く理解し、まず自らの消費行動を変えることで、良き社会づくりを目指したいです。どうぞよろしくお願いします。

(株)JTB西日本 大津支店



営業第1課 担当課長
大橋 楢弘

私たちは、企業市民の一員として、公正かつ透明な企業活動に徹し、地域社会の持続的発展に貢献するとともに、環境、歴史的遺産、文化など地球上のかけがえのない資源を大切にし、次世代に継承していきます。

新江州(株)



業務部 部長
磯谷 友司

環境先進県である滋賀県に立脚する企業として、自然環境を大切にし、豊かな未来社会の発展と暮らしの実現に貢献していく

草津市



市民環境部 環境課 専門員
小川 卓史

草津市では、平成22年度より独自の環境マネジメントシステムを導入し、全職員で環境負荷低減を取り組んでおり、今後も持続可能な社会を目指し、環境に配慮した事業を推進してまいります。

甲賀市



市民環境部 生活環境課
係長 岡崎 徳幸

企業・団体様と情報交流を深めるとともに、活動内容について学習をさせていただくことにより、市の環境行政に取り入れることができればと考えています。

東近江市



市民環境部 生活環境課
副主幹 村田 淳子

東近江市では、独自の環境マネジメントシステム「えこ・すまいる」でエコオフィスづくりに取り組んでいます。滋賀GPNのネットワークを通じて、ともに、グリーン購入の輪を広げていきたいと思います。

たねやグループ



株式会社たねや
総務部総務課
係長 本田 幸司

長年滋賀GPNに関わってこられた先輩方の担当変更がありました。新たな血が入り、マンネリが解消されたり、アイデアが生まれてより一層活性化されそうです。我々の長所は横の繋がりが持てることだと思っています。

日本電気硝子(株)



環境管理部 部長
二上 勉

日本電気硝子は、「環境との調和」を掲げ、持続可能な社会の発展のために、省エネや創エネ機器等に使われるガラス部材の開発や、私たちの環境負荷低減活動を日々進めています。

びわ湖パナソニックファミリー会



パナソニック㈱アプライアンス人事総務セントラル
総務グループ
涉外担当 参事 南出 正佳

今後もグリーン購入を実践・推進し、地域の発展に貢献できる活動を行なっていきます。また、幹事団体として滋賀GPNのさらなる発展のためのお手伝いをして参りたいと思います。

米原市



会計室 主任
中村 努

平成23年度より独自の環境方針「まいばらエコスタイル」を策定し、グリーン購入にも取り組んでいます。地球環境保全という大きな課題を身近な事から取り組み、その啓発に努めたいと思っています。

野洲市



総務部 総務課 課長補佐
武内 了恵

グリーン購入を通じて、地球温暖化防止に関する仕組みを構築し、持続発展可能な循環型社会の実現を目指します。

甲良町



総務課 主事補
白波瀬 愛

甲良町では、緑のカーテンなど積極的な省エネルギー対策を行っています。持続可能な社会の実現に向けて、グリーン購入の促進に努めて参ります。

びわ湖放送(株)



報道制作局 報道制作部
グループリーダー 井上 みゆき

弊社は県内唯一の民間放送局として日々地域に密着した放送事業を展開しています。滋賀グリーン購入ネットワークの一員として放送を通して県民全体の意識を高め全国に誇れる取組を進めていきたいと思います。

(有)美鈴環境サービス



代表取締役
鈴木 健司

人は人の出会いから全てが始まります。「大丈夫」という言葉は全て人という字が入ります。みんなで知恵を出し合いネットワークを大きくしましょう。

(公財)淡海環境保全財団



滋賀県地球温暖化防止活動推進センター
キャリア
アドバイザー 来田 博美

地球温暖化防止活動の推進にあたり、県民の身近な実践行動として滋賀GPNの皆さんと一緒に、さらにグリーン購入活動を広く普及啓発し、持続可能な社会の構築を目指していきたいと考えています。

滋賀県



会計管理局管理課 副参事
寺村 功

グリーン購入も「量より質」の時代を迎えていたのではないでしょうか。滋賀GPNのこれまでの活動を再点検し、多様な視点・発想を加え、皆さんと一緒に新たな世界を拓いていきたいと思います。

(株)沢田商店



平和堂

NPO 碧いびわ湖



※下記3団体担当者は理事兼任のため、メッセージは省略いたします。

Relay Talk 滋賀GPN会員でつなぐ
リレートーク>> 中島商事株式会社 代表取締役社長 中島 智久

弊社は昭和38年5月15日東近江市宮荘町に中島商店として地元の皆様と共に共存共栄をなす
し社員の幸と社訓「健康・正直・初心忘れず」を心に秘め開業致しました。



開業より、多くの苦難は有りましたが、嘘の無い商いと、メーカー、商社、
お得意様、銀行のご支援により、事業を発展させる事が出来、平成25年
5月15日、創業50周年という半世紀の節目の年を迎えることが出来ました。これも皆様方の永きに渡るご指導、ご鞭撻の賜と感謝申し上げます。
本当にありがとうございます。

当社はLPガス、石油、器具、住宅設備機器、太陽光発電、ウォーターネットの水、水と食の環境システム、
大阪ガスショップによるガス器具のトータルソリューションと多岐に渡る商品販売をさせて頂いております。現在、滋賀県内の湖東、湖北地域に中島商事グループ10事業、7店舗、県外1事業所を展開、「エネルギー」と「快適な暮らし」のプランナーとして、生活と環境に優しい企業作りの総合商社とし、皆様の安心、安全、安定供給の向上を目指しています。中島商事では、「人の幸せに役立つ、地域環境を守る」を環境経営と考え、平成12年11月ISO9001認証取得に続き、平成23年1月ISO14001認証取得致しました。当グループでは地域環境改善の実践として、事業活動での使用エネルギーの削減、グリーン購入の推進、エコ商品への切り替えなど、進めると共に、グループ会社大廈通りサービスステーションに災害対応型給油所として太陽光発電の設置、現在本社社屋にも太陽光発電を設置中です。営業活動に於いても、お客様にエコの商品・サービスを提供しまた環境配慮型商品の説明、販売、提案をしています。今後とも創業の精神を忘れず、地域社会の発展と環境経営に責任を持ち、持続可能な会社づくりに努めてまいります。

次回は大阪ガス(株)滋賀事業所さんにお願いします。

中島商事株式会社
滋賀県東近江市宮荘町61-5
TEL:0748-48-2301 FAX 0748-48-4757
<http://www.nakajima-group.co.jp/>

買ってよし! 食べてよし! 遊んでよし! **三方よしの 『エコ☆フェスタ』**

- 開催日時：12月15日(日) 10時～16時
- 開催場所：ピアザ淡海 3階 大会議室
(大津市におの浜1-1-20)
- 内容：滋賀県産の米や野菜、日用雑貨品から省エネ機器や省エネ住宅まで、エコで「心地よい暮らし」をご提案する様々な商品を展示し、お得な価格で即売します。ごみ減量ワークショップ、エコクイズ大会、手作り教室、もちつき大会など、親子で楽しめます。飲食コーナーあり。マイバッグ・マイ箸ご持参の上、ぜひご参加ください。



新規会員からひとこと

2013年2月1日から2013年8月9日までの入会者

株アースコープ 代表取締役 社長 田中 龍博 有害物質を含まず、施工時に水不要の「防草用土壤改良土」を製造・販売しております。行政・大学・民間に広く展開しております。	AMAファミリーズ 榮農場 中井 栄緒 当農場は、減農薬・減化学肥料で環境に配慮した、昔ながらの栽培方法で美味しいお米を作っています。毎日暑い日が続きますが、日々の元気は食で決まります。のぞまれるもの、のぞむかたに。	一圓テクノス(株) 代表取締役 一圓 外志夫 環境問題が深刻化する中、技術力に更なる磨きをかけ、地球にも、人にもやさしい快適環境づくりを目指してまいります。
インプリモ(株) GPN 担当 森田 礼子 当社は印刷会社です。再生紙を仕入れ、紙は細かく分別して再生紙に加工しています。太陽光発電等、自社で多种エネルギーを貯えるよう努力しております。よろしくお願いします。	株内田組 副社長 内田 強 内田組の掲げるコンセプトは、「元気な地球づくり」です。環境の保全と環境に優しい事業活動を行い地域社会への貢献に努めます。	近江製函(株) 代表取締役 菅野 彰広 安土山の麓で化粧箱をはじめ紙関連商材を商っております。今後は環境にこだわった物作りに取り組んでまいります。
大輪建設(株) 住宅部 奥居 純 明治5年に創業以来140年。「誠実、人の和、熟意」を根本理念に一貫してものづくりに努力精進してまいりました。これからも「環境を意識したものづくり」の視点を持って社会に貢献していきたいと思っています。	かたぎ古香園 代表 片木 明 信楽町で、全く農薬を散布せず、人と自然が一体となり皆様に安心して美味しい飲んで頂ける伝統のお茶作りに徹しております。	株金田工業 代表取締役 金田 光 建設業を営んでいます。GPNの一員としてEA21の活動と共にグリーン購入の推進を図り、地域の環境保全に努めています。
株ケレスたなか 代表取締役 田中 和彦 環境と健康に配慮した光触媒強化塗装の開発により、間伐材に耐久性と安全性を担保し内装材、家具、建具への利用拡大を目指して参ります。	株坂田工務店 代表取締役 坂田 徳一 住宅の新築改修をしています。持続可能な社会に向けて滋賀の森の木を使った滋賀らしい住まいと暮らし方と一緒に考えて下さい。	三陽建設株 専務取締役 阪本 仁彦 私たちは、感謝と奉仕の使命に従事、堅実経営を理念として業務展開しています。引き続き環境を意識し地域奉仕に取り組んでまいりますので宜しくお願い致します。
株シガウッド 代表取締役 高橋 文夫 住宅と物流資材の提供を通して、経営理念(木材と経営資源を有効に活用して、地域社会に役立つ企業)を目指していきます。	株滋賀リビング新聞社 池崎 偵一郎 フリーペーパーの発行をしており、環境の取組や、熱心に取り組む方の紹介等を通じて、貢献していきたいと考えております。	株 SION 代表取締役 原 三郎 間伐材等を利用した木質舗装材ブロックを生産しております。“日々感謝を忘れることなく”を企業理念とし、皆で力を合わせております。
株トラスト 代表取締役 岡野 宏紀 弊社は、人材派遣・構内請負を営んでおります。GPN入会を機に先ずは全社員が環境への意識を高め、できることから積極的に取り組んでまいります。	株松浦組 経理 松浦 好美 道路舗装工事を中心に土木工事業を営み、昨年、創業50年を迎えました。グリーン購入ネットワークの会員として、持続可能な社会づくりに貢献していきたいと思います。	株武藤造園 統括責任者 武藤 嘉辰 緑を通じて樹木管理・芝生管理に力を注いでおります。枝葉のチップ化・木材の炭化を行い、少しでも環境により良い貢献をしていきたいと考えております。
山手工房(株) 代表取締役 山口 浩市 光を招き入れ、風が通り抜けるパッシブソーラーハウスは、快適な温熱環境の家になります。無垢の木と手技を活かして、人と環境にやさしい家をつくりています。	ヤマト運輸(株) におの浜センター センター長 藤川 晋士 ハイブリッド車の導入、自転車や台車を使用した集配を数年前から取り組み環境保護に力を入れております。ネットワークを通じ更なる環境保護に努めたいと思います。宜しくお願いします。	山星商会 山下 智也 事務用品・機器等オフィスをトータルサポートさせていただいている。今後も環境負荷の少ない製品を積極的に提案・販売していきます。
滋賀エコ・エコノミープロジェクト 事務局長 三輪 純市 事業活動の低炭素化を経済界と行政とで協働推進し、持続可能な環境成長経済の実現を官民一体でめざしています。	(一社)日本自動車販売協会連合会 滋賀県支部 専務理事 塚本 治雄 エコドライブ推進、エコカー普及、グリーン購入展開等を実践する環境マイスター活動を通じて低炭素社会実現に取り組んでいます。	

現会員数：468 (平成25年8月9日現在) [企業405、行政21、団体42]